

令和5年度(2023年度) 林産加工部の研究の概要

県産木材の需要拡大に関する研究 特用林産物の生産力強化に関する研究

① 中大規模木造建築物用構造材の合理的な組合せ乾燥に関する研究



R3~R5年度
大径材から生産可能な大断面材に係る、蒸煮減圧処理・天然乾燥・高周波減圧乾燥等を組合せた、信頼性の高い乾燥材生産の技術開発(森林環境譲与税)(継続)

② 県産ヒノキ中大径材を活用するための性能の明確化に関する研究

R2~R6年度
県産ヒノキ中大径材を住宅やその他建築物など新たな用途に活用するのに必要な強度性能の明確化(一般財源)(継続)



健全な森林のサイクル

(林野庁HPより)



③ 原木しいたけ栽培の省力化・効率化に関する研究

R1~R5年度
栽培工程の短縮や機械化の効果検証に基づく省力化と効率化の技術の開発(一般財源)(継続)



県産木材の利活用支援

「県産木材試験・利活用支援室」を窓口とした依頼試験・技術相談

- ・乾燥材生産やJAS認定取得に関する技術支援・性能評価
- ・「県産木材新製品の開発」、「新技術の開発」に取組む県内企業等に対する技術支援・性能評価
- ・公共施設木造化の技術支援・性能評価

